

市民のための講演会（第2回科学のひろば）

# ベトナムの外国労働者問題と 教育・生活課題

講師：神田嘉延氏（鹿児島大学名誉教授）

（ベトナム・ナムディン日本語・日本文化学院理事長）

日時：2月20日（水）18：00～20：00

場所：鹿児島大学教育学部アクティブ・ラーニングプラザ 講義室 B

（教育学部正門から50メートルほど離れた正面の新しい建物の3階です）

## 講師からの一言：

現在、ベトナムは、急成長を続けていますが、安価な労働力を求めての外国資本の新植民地経済の状況におかれています。ベトナムの農村は、先進国への出稼ぎ者を数多く送り出す基盤になっています。韓国は、最も出稼ぎで人気がありますが、国が責任をもって受け入れています。

日本への出稼ぎは、勉強しなくてもお金で派遣してもらえると莫大な借金をして、働きにくい事例が多い。日本語がわからず騙されるケースが多いのです。非人間的単純労働、人が住んでいない豚小屋を改造しての宿舍提供などもみられます。

日本の受け入れのよい事例もあります。ベトナム進出の計画をもっている企業やベトナムのフアンの業者もいます。技術・技能を身につけて、ベトナムで企業起こしをする事例や、さらに、深く技術・技能を学び、日本の大学にしばらくして、進学するケースもあります。

## 主催：日本科学者会議 鹿児島支部

世話人：園屋高志 Tel：090-4994-8881 Email：MHA01407@nifty.com

：田島康弘 Tel：090-2508-9117 Email：y.tajima@beach.ocn.ne.jp

## 世話人より：

車で来られた方はゲートにいる守衛さんに来た目的を話して、開けてもらって下さい。帰りは守衛さんがいないので、私たちに伝えてくれれば開けます。